

たくようだより



たくよう

平成31年4月

No.78

春号

障害者支援施設
就労継続支援B型事業所
相談支援事業所
介護サービス包括型
共同生活援助事業所

新葉学園
しんよう
第1拓洋ホーム

発行者 社会福祉法人 拓洋会

薩摩川内市樋脇町塔之原 4020

TEL : 0996-37-2861 FAX : 0996-37-2981

<http://takuyoukai.w.kobira.co.jp/>

体育館完成!!!

利用者の健康増進に活用します



▲素敵な音色に感動♡

▲家族会会長 挨拶

▲☆華麗なマジックに夢中です☆

▲息ピッタリの名司会コンビ

クリスマス忘年会

主任生活支援員 松林 鉄志

去る十一月十五日 クリスマス忘年会が行われました。

利用者・家族の方に楽しんで頂けるクリスマス忘年会にする為に、出演者・抽選会賞品を厳選しながら準備し、当日も計画通り出来るか不安でしたが、湯本さん・長野さんお二人の息の合った司会で場を盛り上げ、ボランティア出演して下さった桑木野様が多くの手品を披露され、会場が不思議な世界に引き込まれていました。女性消防団のハンドベルの演奏では澄んだ美しい音色に目を閉じてうっとりされている方もおられ、どちらの演出も異なる魅力で楽しませて下さいました。抽選会も番号が発表される毎に一喜一憂されて大盛り上がりでした。利用者・ご家族の皆様にも楽しんで頂けて、職員も充実した時間を共に過ごす事が出来ました。来年もより一層クリスマス忘年会を楽しんで頂きますよう利用者の方々と力を合わせて取り組んで行きたいと思えます。



利用者 今東 惣二郎さん

僕はクリスマス会では手品を見た時、一番良かったのが新聞紙の中に水を入れて、そこから今度はコップの方へと移動した事でした。一体どうしたら、あんな風に来るのだろうと思いました。いつか、自分もあんな手品が出来たら良いなと思いました。良く、あんなに手品がたくさん出来るなと思っていました。そしてクリスマス会で昼食もおいしかったです。最後に抽選会もあつたけれども、抽選で当たった人も何人かいたから、とってもうれしかったです。またいつかクリスマス会が開かれたら楽しみにしたいです。

平成を振り返って

係長兼職業指導員 山下 昌平

今年も季節は巡り、学び舎では蛍の光の歌が流れ、桜の開花と同時に新年度がスタートした。月日の経つのは早いもので、拓洋会も九月で創立三十五周年を迎える。またあと十日余りで平成の時代に幕を閉じようとしているが、平成の三十年を振り返って見ると雲仙普賢岳をはじめとする日本各地の活火山の噴火、八年前の東日本大震災による大津波や阪神淡路大震災等の大地震の発生、相次ぐ大型台風による河川の氾濫や土砂崩れ、家屋の倒壊、記録的な豪雨、猛暑など自然災害との戦いであった。

一方、戦争のない平和な時代でもあったが、オウム真理教による地下鉄サリン事件をはじめ付属池田小事件など日本列島を震撼させた事件や福知山線脱線事故、福島第一原子力発電所事故。そしてインターネットやスマホなどが普及して便利な世の中になった一方で凶



▲本年もよろしくお願い申し上げます

悪事件等数えきれないほど多発した時代でもあったように思う。またスポーツ関係では相撲界の空前の若貴ブームに始まり野球界では松井、イチローなどスーパースターが活躍し一時代を築いた。しかしイチローも平成最後の年に引退し、平成の時代が終わったなあと思うところである。まもなく平成の時代に別れを告げ新しい年号(令和)がスタートする。少子高齢化はますます加速していくものと思われる。どんな未来が待ち受けているのか期待と不安でいっぱいであるが、平成よりも平安な世の中になる事を願うばかりである。当法人も四年前に新しい施設が完成し、また平

成三十一年三月末には待ちに待った体育館も完成し着実に新しい時代に向かって日々躍進発展を遂げている。常に利用者のニーズに応えて幸せと安心感を届けながら、地域の中で愛され親しまれる拓洋会を目指して、職員一丸となって頑張りたいと思う。

仕事始め式



▲利用者仕事始め式

利用者 宮原 光一さん

一月七日に仕事始め式がありました。今年も、怪我や病気に気をつけて皆と一緒に楽しい一年を過ごしたいと思えます。



▲☆☆☆着物姿が輝いています☆☆☆

▲御両親と一緒に



新成人を祝う会

利用者

淵上 侍歩さん

B型事業課長

野村 昌弘

一月十一日に、鹿児島で新成人を祝う会に出席しました。朝早くから着物をきて車でいきました。友だちに久しぶりに再会しました。みんなで合唱したり写真をとったりしました。たのしかったです。

その後は、指宿の祖父母のところに行きました。私の晴れ着すがたを見て、とてもよるこんでくれました。

みんな、おめでとつと言ってくれました。うれしかったです。これからも、何ごとにも一生けんめいがんばります。



去る一月十一日、真新しいスーツと晴れやかな着物に身を包んだ新成人の皆さんを祝う会が、鹿児島市民文化ホールにて開催されました。今年は、県福祉協会関係施設を利用されている約百三十名が今年新たに成人を迎えられ、当学園からも淵上さんが、晴れて大人の仲間入りとなりました。

この日を迎えることが出来たのも、ご両親や周りの方々の支えがあったからだと思えます。その恩を忘れずに、これからは大人として自立に向けて努力し、いつも目標を持って未来を切り拓いていってほしいです。



グループホーム 在園者一泊旅行

利用者

菊池 貴志さん

十二月二十九日から三十日にかけて内匠課長と徳田世話人、利用者六名、合わせて八名で指宿フェニックスホテルへ一泊旅行に出掛けました。

いろいろなおもしろい話をしながら指宿に向かいました。フェニックスホテルに着いて夕食までの間に温泉につかったりとゆつくりしながら時間をすごしました。夕食後にフラワーパークまでイルミネーションを見に出かけました。沢山の光の色におどろき、とてもきれいでした。二日目は、池田湖に行つてから知覧特攻平和会館を見学に行きました。そこで色々な事を知り、今は平和で良かったと思えました。



▲フラワーパークかごしま
ウィンターフェスティバル2018
『世界を旅する光のファンタジー』



施設入所 在園者外出

利用者

諏訪 信行さん

一月二日、いちき串木野市に行きました。初詣の場所は冠嶽神社でした。それからいちきの国民宿舎吹上浜荘で食事と温泉に入りました。そのあとに買い物をしました。皆、楽しい一日になったと思います。

主任相談支援専門員 小川 淳

去る一月二日、入所在園者の方々と初詣に出掛けました。車で四十分程の冠嶽神社は、勝負事にご利益があると言われ、アクセスが便利で遠方からも沢山の方が参拝にいられていました。今年が皆さんにとって明るく楽しい一年であつて欲しいと祈願しました。また、神社のすぐ隣に『冠嶽園』が併設しており、中国風の建物や園庭を散策しているとまるで中国に旅行に来ているかのようです。皆さん印象に残る初詣になった事でしょう。その後は、吹上浜荘まで足を延ばし、豪華な食事と温泉を堪能する事が出来ました。今年も、皆さんの素敵な笑顔がたくさん見える様な時間を一緒に過ごせたらいいなと感じることでした。

良い年でありますように...

▼冠嶽神社参拝

▼皆さん美味しそうにいただけていました(^^)

▼まるで中国を旅している気分♪



第三十回ふれあいウォーキング大会

2/23

利用者

山崎 ますえさん

今日は二月二十三日。ウォーキング大会の日です。

外からたくさんの人たちも見え、三・五千口と二キロに別れ、長い道のりを歩きました。

私も二キロを歩いたのですが、途中で引き返そうかと思う程しんどくて、学園までどうにか歩きました。

学園に帰って来たら、おいしい豚丼とうどんを食べることができました。

また、抽選で首に巻くマフラーが当たりました。本当にうれしいでした。

また来年が楽しみです。



▲こんなにたくさんの方々が参加して下さいました!!

▲今年のサービスコーナーのメニューは豚丼とミニうどんでした。



▲自然豊かな中でのウォーキング

利用者

橋口 一己さん

二月二十三日(土)に新葉ふれあいウォーキング大会がありました。

十時にスタートし、歩いている途中でUターンしている人たちとすれ違いました。

ウォーキング後に食べた豚丼が美味しかったです。抽選会では三等の帽子が当たり、とても嬉しかったです。

平成最後のウォーキング大会。天候にも恵まれ、良いウォーキング大会になり、来年もまた天候に恵まれて参加出来れば良いなと思えました。

相談支援専門員兼職業指導員

原田 仁

去る平成三十一年二月二十三日(土)、第三十回新葉ふれあいウォーキング大会を開催致しました。地域の方々の中心に約四百名の参加者が集い大いに大会を盛り上げて下さいました。前日の大雨で開催が心配されましたが、当日は絶好のウォーキング日和。三・五千口、二キロコースに分かれ各自自分のペースで楽しまれていました。また、ゴール後には利用者さんのリクエストに応え、いつも利用者、職員の食事を提供して頂いている魚国総本社さんによる「豚丼」と「ミニうどん」が振る舞われ、青空の下、地域の方々と交流を図りながら有意義な時間を過ごし、最後に毎年恒例の大抽選会も多いに盛り上がりました。今大会を通じて、法人としての目標でもある「地域の中心的役割を担う」事に微力ながら貢献できたのではないかと思います。

最後に大会を事故等も無く進める事が出来たのも、地域の皆様をはじめ、地元消防団の皆様、スポーツ推進委員の方々のご協力があった事であり、誌面を借りて御礼申し上げます。

川内川河口マラソンウォーキング大会

3/10

利用者

加治屋 正和さん

三月九日の夕方、学園から電話がありました。明日マラソンとウォーキング大会は雨のよほうでできるかわからないので、朝また電話しますとのこと。七時半にしょくいんから電話があつて、歩かないけど、行きますかと聞かれて、たのしみになっていたので行くことにしました。

八時に学園の車にのり、川内文化ホールに着きました。すぐおにぎり豚汁をいただきます。けいじ板に、自分の番号が書いてあり何かなと思っていたら、焼酎の当たりでした。はじめてのことで、おどろいたけど、とってもうれしいでした。

雨のふる中、マラソンの人は、頑張つて走っていました。学園の人は八キロと四キロのウォーキングに出るつもりだったので、がんばりました。



▲歩く事はできなかったけど楽しかった～



▲いつもの食堂がお花見会場に変身!!



▲美味しいお弁当を食べて、にっこり



3 / 28

利用者

稲留 洋幸さん

花見の日は前のがくえんに行くつもりが、雨であたらしいがくえんでしました。らいねんは外でしたいですね。

職業指導員 鶴崎 祥一

去る三月二十八日、拓洋会の花見を旧学園の園庭で行う予定であったが、雨天により食堂で実施することになった。今年の九州の桜前線は、暖冬による影響が大きいため、平年並みかやや早めの開花予想であったが、天候に恵まれない状況で非常に残念でありました。少しでも花見の雰囲気を感じたいということで、季節を感じる事ができたのではないだろうか！また、豪華なお弁当を美味しく召し上がっていただき、花見の時間を楽しく過ごされていました。



▲やっぱり大トリは、志村けんさん(笑)



▲豪華なお花見弁当♪

職業体験実習 (株式会社 魚国総本社様)



☆今回、3名の方が実習に挑戦しました。

敷根	美保さん	1/15	～	1/25
村岡	智恵さん	2/4	～	2/15
吉留	悦子さん	2/18	～	2/28

利用者 吉留 悦子さん
私は、九日間、魚国総本社で実習をしました。学園の厨房だったので知っている人達で少し安心しました。苦勞した事はサラダや小鉢の盛り付けで量の調節に手間取ったり、米研ぎの量が多く、専用のバケツに運んだりと体力を使い、弱音を吐きそうでした。今までパン工場でしたが働いた事が無くて、緊張して少し失敗もしたけど、自分にとっていい勉強になり、今後も実習の経験を活かしていきたいです。

項目\月	4	5	6	7	8	9
園内行事	・病洋会 スポーツレクリエーション大会(30)				・夏季休暇	
会議	・ケース閲覧(2)(23) ・幹部会議(3) ・パンプロジェクト委員会(5) ・給食委員会(9) ・運営委員会(10) ・職員会議(17) ・グループホーム運営委員会(19) ・第1回家族会(20)	・ケース閲覧(9)(21) ・幹部会議(8) ・給食委員会(14) ・運営委員会(15) ・ひわき会・施設内研修(17) ・法人監査(22) 職員会議(22) ・理事会(24) ・人権擁護委員会(29) ・グループホーム運営委員会(31) ・ハイツ会(31)	・ケース閲覧(4)(20) ・幹部会議(5) ・評議員会(7) ・理事会(8) ・給食委員会(11) ・運営委員会(12) ・パンプロジェクト委員会(14) ・職員会議(19) ・グループホーム運営委員会(21)	・ケース閲覧(2)(23) ・幹部会議(3) ・給食委員会(9) ・運営委員会(10) ・職員会議(17) ・グループホーム運営委員会(19) ・ハイツ会(19) ・ひわき会・施設内研修(26)	・幹部会議(1) ・ケース閲覧(2)(20) ・パンプロジェクト委員会(2) ・給食委員会(6) ・運営委員会(7) ・職員会議(21) ・グループホーム運営委員会(23) ・人権擁護委員会(28)	・ケース閲覧(3)(19) ・幹部会議(4) ・給食委員会(10) ・運営委員会(11) ・ひわき会・施設内研修(13) ・職員会議(18) ・グループホーム運営委員会(20) ・ハイツ会(20)
その他	・施設観音球技大会(27) ・体育館竣工式	・県障害者スポーツ大会(12)(19)	・Boon Boon Festa!2019 ・施設文化祭(22)	・藤原川内市ふれあい 障害者福祉大会		・施設職員親善ソフトボール大会 ・北陸地区ふれあいスポーツ大会
項目\月	10	11	12	1	2	3
園内行事	・しんよう秋まつり(26)		・クリスマス忘年会(14) ・大掃除/仕事納め(27) ・年末年始休暇(12/28~1/5)	・年末年始休暇(12/28~1/5) ・仕事始め(6)	・新葉ふれあい ウォーキング大会(22)	・花見
会議	・ケース閲覧(2)(23) ・幹部会議(2) ・パンプロジェクト委員会(4) ・給食委員会(8) ・運営委員会(9) ・職員会議(16) ・グループホーム運営委員会(18) ・法人内部経理監査 ・理事会 ・評議員会	・ケース閲覧(5)(19) ・幹部会議(6) ・ひわき会・施設内研修(8) ・給食委員会(12) ・運営委員会(13) ・職員会議(20) ・グループホーム運営委員会(22) ・法人内部経理監査 ・人権擁護委員会(27)	・ケース閲覧(3)(20) ・幹部会議(4) ・運営委員会(6) ・パンプロジェクト委員会(6) ・給食委員会(10) ・職員会議(11) ・グループホーム運営委員会(13) ・第2回家族会(14)	・ケース閲覧(9)(21) ・幹部会議(8) ・給食委員会(14) ・運営委員会(15) ・ひわき会・施設内研修(17) ・家族並びに施設職員研修会(18-19) ・職員会議(22) ・グループホーム運営委員会(24) ・ハイツ会(24)	・ケース閲覧(4)(20) ・幹部会議(5) ・パンプロジェクト委員会(7) ・運営委員会(12) ・給食委員会(13) ・職員会議(19) ・グループホーム運営委員会(21) ・理事会 ・評議員会 ・人権擁護委員会(26)	・ケース閲覧(5)(23) ・幹部会議(4) ・給食委員会(10) ・運営委員会(11) ・ひわき会・施設内研修(13) ・職員会議(18) ・グループホーム運営委員会(19) ・ハイツ会(19) ・理事会 ・評議員会
その他	・全国的障害福祉関係職員研究 大会(22~24)		・新葉学園杯社会人 バレーボール大会	・新成人を祝う会(10)		

※利用者慰安旅行は、利用者の希望により実施いたします。(時期未定)

家族並びに施設職員研修会

看護職 谷口 美鈴

一月十九日~二十日



●開会の言葉で水流通会長から中学生
人権作文コンテスト鹿児島県大会
で最優秀賞を受賞した「見えない
心 豊かな心」と題した作文を発
表された。ダウン症である自分の
妹の事や、神奈川県相模原市の障
害者施設やまゆり園で起こった事
件で感じた事、思った事を書かれ
ており、大事な事は「具体的にかつ
自尊的である事。目の前にいる人
にしっかりと向き合っ話をして、発
信していく事」である。優れている
事が多くあるので視点を変えて、
強みを生かす事が重要と話された。

●「職員から」

・一般社会へと言われているが、施設の方針ではなく施設も戸惑っている。
・机の上だけで決めるのではなく、実際の施設の状態を見て欲しい。
・介護施設と同じ事が言える。
・車椅子であるが、ドライブに行くと表情が変わる。
→その人に合わせた社会参加

●「施設から」

・花の木ファーム栄養士池野氏より生活の中で一番の楽しみは「食事」である。支援に対する姿勢として「二つの視点ではなく、柔軟に様々な視点をよりよい支援が出来る」耳を傾け、利用者と一緒に成長する事が大事である」と話があった。
・MBCタレントの野口たけおさんが講演され、鹿児島の方言を交え、方言の意味を教えられる話があった。

●「利用者から」

利用者を取り巻く環境を知る事で、家族の考え、思いを理解出来る、利用者へ寄り添う事でその人らしさや考え、可能性を引き出せるのではないかと思った。「笑顔」で過ごす心も元気に過ごせ、嫌な事も吹っ飛び、周りまで元気になり良い関係に繋がる為、いつも「笑顔」を絶やさず、元気に利用者支援に努めていきたいと感じた。

●グループティスカッション

(各テーブルに分かれテーマは自由)

- ・「家族から」
・親が亡くなってから誰が見てくれるか心配である。
・施設の方が温かく見守り、対応してらっしゃるので有り難い。
・自分(親)が出来ない事をしてもらっているのが有り難い。
・門もなくセンターもないので危

●感想

研修に参加して各施設の方、家族の考え、思いを聞く事が出来た。



思い出アルバム

写真は楽しい活動の一部です



▲今年も立派な門松が出来ました
(●^^)v



▲おせち料理!! どれも美味しかったぞ (●^o^●)



▲☆豪華爛漫なひな壇登場☆



▲除湿器寄贈。ありがとうございます!!



▲雨のため室内での花見だったけど、晴れていればこんなに綺麗な桜が☆彡



▲地元道路の清掃作業にも励んでいます (^-^)



▲利用者さんへ完成した体育館をお披露目



▲花壇では色とりどりの鮮やかなチューリップが皆様をお出迎えていますよ

平成三十一年度 施設内研修

第五回.....

平成三十一年一月十八日(金)

テーマ..

「水産食品の美味しさと安全性」

・講師

業務課長 下川 明彦

第六回.....

平成三十一年三月十三日(水)

テーマ..

薬物乱用防止教室

薬物乱用

「ダメ。ゼツタイ!!」

・講師 榎みやんじよ薬局

社長 石神 光一様



薬物乱用防止教室

新職員紹介

世話人 高橋 豊子

四月からグループホームの世話人として入った高橋豊子です。施設での仕事は初めてで不安もありますが、趣味のゴルフで培った明朗活発な精神と諸先輩方の支援を受け、一日も早く仕事に慣れ信頼される職員になりたいと思います。宜しくお願いします。



看護職 堀之内 弥生

四月一日から勤務させていただくことになりました看護師の堀之内です。一日でも早く皆さんの顔と名前を覚えて仕事を頑張っていこうと思います。宜しくお願い致します。



生活支援員 徳永 淳子

始めまして四月からグループホームで働くことになりました徳永です。分からない事も多いので、迷惑をかけるかもしれませんが、どうぞ宜しくお願い致します。



生活支援員 西 裕之

四月一日よりB型事業所マルメ班で生活支援員として勤務しております。利用者様や先輩職員の方々から温かい言葉を頂いて日々感謝の気持ちでいっぱいです。皆さまのご期待に添えるよう、利用者様を第一に考え日々精進して参ります。宜しくお願い致します。



生活支援員 徳田 一昭

包括型拓洋ホームで生活支援員として働かせて頂く事になりました徳田一昭です。利用者の皆様が安心して暮らしを続けて行けるように、福祉の専門職としてのスキルアップに努めて参りたいと思います。皆さまこれからご指導の程宜しくお願い致します



生活支援員 郡山 豊美

四月より生活支援員として拓洋ホームで勤務させて頂いております郡山豊美です。利用者の皆様が安心して生活出来るよう一生懸命頑張りますのでどうぞ宜しくお願い致します。



利用者 今村 悠人さん



ぼくの名前は今村悠人です。ぼくの好きなあそびはパソコンのインターネットで写真をみることと、ゲームが大好きです。よろしくお願いします。

利用者 下田 幹夫さん



下田幹雄です。よろしくお願いします。

利用者 久留須 頼さん



久留須頼です。4月1日からお世話になってます。よろしくお願いします。



◆退職者のお知らせ◆

<世話人> 日笠山 真弓 (3月末)

【平成三十一年度
(令和元年度)
広報委員会
利用者
川元 初博 さん
山崎 ますえさん
職員
藤崎 照矢
小川 淳
池田 俊彦
乙須 恒平
角 直子
三輪 優子
藏前 美樹

春です！
新年度のスタートです！
昨年度の冬は暖冬で例年に比べると暖かく過ごしやすかったと思います。冬から新春にかけて様々な行事が開催され利用者様の楽しかった想い出や真剣な思いを季刊春号にて沢山の方にお届けしたいと思っております。
今年度も季節ごとに様々な行事予定が有ります。その時々々の様子をこれからも沢山お伝え出来るよう職員一丸となって取り組んで行きたいと思っております。
これからもよろしくお願い致します。
(西尾)

編集後記